

NPO 法人東京 Y W C A 福祉会 通信

14号

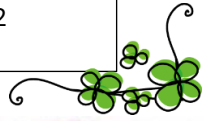
2023年7月

特定非営利活動法人東京 Y W C A 福祉会

<事務局>〒174-0043 板橋区坂下 1-34-25 公益財団法人東京 Y W C A

板橋センター内 TEL03-5914-1854 FAX03-5914-1852

URL <https://ywca-fukushikai.tokyo/>



Y's ホーム ハイホー 共同生活援助（グループホーム）

身体障がい、発達障がい、知的障がいのある男性7名が生活しています。



ぼくと、みきさん（通所している福祉園の職員）との決まりごと。

最初は洗濯のお手伝いから始まり、水分の、コップを食堂まで運ぶ手伝いをしていましたが、コロナ禍でできなくなってしまいました。

次に、振り返りをずっとずっとしていましたが、みきさんの事ばかり話すので、苦情が出たため、やめさせられ、グータッチに変更しています。帰りの会の前に。

家庭菜園、やり初めました。ゴーヤ、とうがらし。ミニトマト白イチゴじゃがいもを、そだてています。初めて作ったのでおいしくできました。来年も、やりたいです。

ママはカフオンを習い初めました。

パパはロードスターの、ミニカーを、集めています。

おばあちゃんはゴルフで、優勝した事が、あります。

メイドカフェにも、行きました。

英検合格するために頑張っているところです。

ぼくはバスのプレミアム（YouTube の動画）をずっと聞いて、寝ることです。

カラオケバトル。笑点。のどじまん。が、好きです。

ぼくの頭の中は、タイムスケジュールが入っています。

これ以上はもう考えつきません。

（田中 凌太）



月に1回行っている
アート活動の作品



Y's ホーム ハイホーの職員として

私が障がい者グループホームの職員として働く中で感じることは、この仕事のやりがいと責任の重さです。利用者の方々が安心して生活し、夢や目標に向かっていく姿をサポートすることは、社会的な意義と充実感を与えてくれます。

まず、私たち職員の役割は、個々の利用者のニーズや要望に応えることです。個々の障がいの種類や程度は異なるため、個別の支援計画を作成し、それをもとに日常生活のサポートを行います。時には、コミュニケーションの困難や行動上の課題に直面することもあります。そのような状況でも利用者の方々が充実した生活を送れるように努めます。

また、利用者の方々との絆を築くことも大切だと思います。信頼関係を深め、彼らの声に耳を傾け、希望や意見を尊重し、彼ら自身が自己決定を行えるようにサポートすることが、より良い支援に繋がっていくと思います。私たち職員にとっては、利用者一人一人の成長した姿や笑顔がやりがいと感じています。時には大変なこともありますが、私たちはその困難に協力して立ち向かいます。そして、利用者の方々と共に歩み、互いに学び合って、成長し続けることができます。

私たちは、Y's ホーム ハイホーの職員として、これからも、彼らの生活の質を向上させるために尽力していきます。（世話人 木内 学）



←アート活動の様子。希望する利用者が参加してそれぞれに取り組んでいます。

Y's コート ゆい 就労継続支援 B 型（働く場）発達障がい、知的障がいのある人々が働いています

Y's コート ゆいでは、個性豊かな 16 名の利用者の方々が作業を行っています。

その大半を占めるのは、主力商品「吸いとるゾウ」「吸いとるコゾウ」の作成に欠かせない紙ちぎりのお仕事です。ご寄付でいただいた牛乳パックを分解し、はさみで小さく切ったものをお鍋でコトコト煮ます(本当です)。そして表裏のコーティング部分を剥がして残る紙を細かく小さくちぎります。さらに天日で干してミキサーにかけてパックに詰めてやっと完成です。この作業こそがすべての基本であり基礎となるのですが、これが中々難しいのです。

利用者の中には、音や話し声が苦手な方もいらっしゃいます。そこで 2 月より「小さい声キャンペーン」を続行しています。利用者の方々にはもちろんのこと、私たち職員も「小さい声」で支援しなければいけません。しかしながらその日の天気にも左右されることもあり、16 人が常にご機嫌で過ごせる訳でもなく…。ですから会員の皆様にはぜひゆいの仲間達が集中してお仕事しているのか、それとも…？を、その目でお確かめいただけますと幸いです。お近くにお越しの際はいつでも Y's コート ゆいへ。お待ちしております。

尚、その他アクリルたわし、魔女の箒(パソコン画面の埃取りに便利)、ブローチ、ブレスレット、カフェ JOY のお弁当やデザートも絶賛販売中でございます！
(生活支援員 相馬明美)



「坂下ゆい商店」の商品。ラインナップが増えています。



作業中の様子。集中して取り組んでいます。

カフェ JOY

お弁当・プチデザート販売

月～金（祝日お休み）
11 時 30 分～13 時 30 分
（完売になり次第終了）
※店内イートインスペース有

坂下ゆい商店

ブローチ・ブレスレット
・アクリルたわし他
販売中

「吸い取る小ゾウ」好評販売中

普段のお料理の油処理に
ちょうど良いサイズです

軽作業ご依頼ください

封入・シール貼り・
DM 等挟み込み、分別 etc.
承ります。

これらの収益が「Y's コート ゆい」利用者の工賃(お給料)になります。応援をお願いします！

<カフェ JOY 7 周年感謝ウィークを実施します> 9 月 21 日にカフェ JOY は 7 周年を迎えます！

期間：9 月 4 日（月）～9 月 8 日（金）

期間中お弁当を購入して頂くと、お楽しみくじ引きに挑戦して頂けます(空くじなし)。

◆「坂下ゆい商店」の商品（ブローチ・ブレスレット・吸い取るゾウ etc.）・中古雑貨の販売もいたします◆
ご来店お待ちしております。

<「坂下ゆい商店」の商品は、以下のところでもお買い求め頂けます>

都営三田線「高島平駅」	「スマイルマーケット高島平駅ナカ店」（西口改札外）にて常設販売しています。（開店時間：平日 11:00～19:00）	
KURUMIRU（くるみる）	東京都庁店（パスポートセンターそば）	常設販売です
板橋区役所 1 階ロビー	「スマイルマーケット」に毎月第 4 水曜日 11:30～14:00 に出店しています。	

<2022 年度事業報告> 2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日

事業名	Y's コート ゆい	Y's ホーム ハイホー
事業内容	2022 年度は、開設 6 周年を迎えた就労継続支援 B 型事業所「Y's コート ゆい」、障がい者グループホーム「Y's ホーム ハイホー」の運営に当たった。 今年度も新型コロナウイルス陽性、濃厚接触の利用者・職員があったが、日頃の感染予防対策と利用者および家族の自宅待機の協力により、事業所内で感染拡大することはなかった。	
	「Y's コート ゆい」では、発達障がい、知的障がいのある利用者(年間平均実人数 14 名)へ、「カフェ JOY」での作業、受注作業、自主生産品の作成作業を通して、就労に必要な支援を行った。 カフェ JOY での弁当販売の他、3 年振りに開催された区民まつりや板橋特別支援学校の夏祭りでの出店およびカフェ JOY の店先での定期的なバザール開催により自主生産品等を販売し、利用者の接客訓練及び工賃の確保に努めた。 また、利用者が就労や社会生活で必要となる技能を得ることを目的に、SST(ソーシャル・スキルズ・トレーニング)を行った。	「Y's ホーム ハイホー」では、身体障がい、知的障がい、発達障がいのある 7 名の入居者の生活支援に当たった。月 1 度の職員会で綿密に情報共有して支援に当たり、家族や関係機関との連携も丁寧に行った。 地震、水害等様々な状況を想定した避難訓練を定期的に行った。 デリバリーを利用した寿司パーティー等、利用者の自主的な活動が行われた。
利用者数	14.04 名(1 日平均利用者数)	7 名
職員数 (3 月現在)	9 名	8 名
(内訳)	施設長：1 名 (Y's ホーム ハイホー兼務) サービス管理責任者：1 名(常勤) 職業指導員：6 名(常勤 1、非常勤 5) 生活支援員：1 名(常勤)	施設長：1 名 (Y's コート ゆい兼務) サービス管理責任者：1 名(常勤) 世話人：2 名 (常勤 1、非常勤 1) 生活支援員：4 名(常勤 1、非常勤 3)
事業費(支出) の金額 (千円)	30,375	27,840

<2023 年 7 月 5 日 総会報告>

出席者数：出席者 8 名、委任状 15 名

<正会員数 30 名>

時間：10 時 45 分～12 時 25 分

以下の議案について審議を行いました。

- ・2022 年度 事業報告および決算報告 ⇒承認
- ・2023 年度 事業計画および予算 ⇒承認
- ・次期(2023 年度～2024 年度)役員選任 ⇒承認

総会での承認を受けた役員(理事・監事)は以下の通りです。

<2023 年度～2024 年度 理事監事>

任期：2025 年開催の総会まで

理事 10 名 ★印：新任

池上 三喜子 市川 由美子 大澤 千佳子★ 坂口 和子
川戸 れい子 田中 孝代 土岐 祥子 新田 和子

八束 嗣也 横田 千恵子

監事 2 名 今 悦子 蛭原 まゆみ

Y's ホーム ハイホー 夜勤または遅番・宿直スタッフ募集中！

仕事内容：入居者の生活支援

(車いす利用者の入浴、排せつ、移乗の介助、朝食の準備(半調理品)・提供、朝の支度の手伝いなど)

勤務時間：16 時～翌 8 時

＊夜勤は 22 時～5 時の間に休憩 1 時間。交代で仮眠を取ります。

＊遅番・宿直は 22 時～6 時が待機時間。睡眠や勉強に充てられます。

※学生可 ※シニア歓迎 ※週 1 回～の勤務 OK ※平日できる方歓迎

※入居者がホームにいる時間は 2 名体制で支援に当たります。

※研修を丁寧に行いますので、初めての方も安心して働いて頂けます。

募金活動のお礼

多くの方から温かいご支援を頂きました。心より感謝申し上げますとともに、ご報告申し上げます。

2022年12月1日～2023年6月30日の期間にご寄付頂いた皆様（敬称略・五十音順）

個人					物品寄付				
安保 昌俊	葛生 禎子	新田 和子	浅井 春美	嶋 結子	楯石 てる子				
石井 須美子	佐藤 浩子	藤野 嘉子	小原 優子	清水 栄美	塚本 悦子				
石井 南代美	杉本 陽子	宮本 久子	河合 ひとみ	杉元 加奈衣	風當 恵津子				
市川 由美子	鈴木 正子	和田 稲子	黒田 正純	鈴木 一江	望田 幸				
蛸原 まゆみ	関森 紀代子		後藤 暁子	関森 紀代子	湯浅 弘子				
岡 榮子	鍋田 都		坂井 史子	外崎 弘子					

寄付金合計：639,650円

Y's コート ゆいのミニバザールのために、近隣にお住まいの方も含め多くの方から新品雑貨等のご寄付を頂きました。

ご支援をお願いいたします

○NPO 法人東京YWCA福祉会の**会員になる**⇒屋台骨である、組織を支えることにつながります。

- <会員の種別> ☐正会員(個人) 年会費 3,000円
☐正会員(団体) 年会費 5,000円
☐賛助会員(個人・団体) 年会費 1口2,000円

※正会員は、総会における議決権があります。
 ※会員は、年度制です(4/1～3/31)。

<入会方法> 入会申込書の提出と、年会費のお支払が必要となります。
 事務局までお問合せください(TEL 03-5914-1854)

○**ご寄付のお願い** 障がいのある人々の「働く」と「暮らす」を支援する事業を支えるために、温かいご支援をお願いいたします。

<方法> 【現金】 事務局(東京YWCA板橋センター内)にてお受けします。

【銀行振り込み】 ・東京信用金庫 **志村支店(普) 4062567**
 ・三菱UFJ銀行 **志村支店(普) 0194008**
 ・ゆうちょ銀行 **10010 31108311**

お振込みの前に、
 寄付申込書をお送り頂くか、
 ご一報くださいますよう
 お願い申し上げます。

口座名義：「特定非営利活動法人東京YWCA福祉会」
 トクヒ) トウキョウ ワイダブリューシーエー フクシカイ

*お振込みの場合、払込時の控えをもって領収証に代えさせていただきます。

寄付金控除制度の活用をお考えの方は、お振込の前に事務局までお問い合わせください。

コラム『一粒の麦』

Y's コート ゆいが、地域での働く場として開所して、間もなく7年になります。

9月開所ということもあり、一名の方の利用から始まりました。

4月は特別支援学校高等部卒業の方々が入られます。仲間でわいわいと話していますが、朝の朝礼が始まると、皆さん、一人の職業人としての態度が求められます。「～さん」付けで呼ぶこと。仕事については、責任をもって自分の担当を行います。

自分自身の目標を、サービス管理責任者と共に立てて取り組みます。SST研修では、場面に沿った言動を学び、それぞれに、良いところを自覚し、さらに良くなるためにヒントをもらいます。お互いに学びあいながら、職員も含めて皆で育ちあう場であることを大変うれしく思っています。

また、バザールは、コロナ禍での唯一の販売の場として、YWCA関係の会員の方々、地域の方々のご協力、貴重な収入源として工賃を支えていただきました。心から感謝申し上げます。

今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

理事長 新田和子

